

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

本日、笠岡市で886～897例目の計12名が新型コロナウイルス感染症の新規感染者であると確認されました。直近1週間の新規感染者数は68名が確認され、前週と比較して増加しており、引き続き注意が必要です。また、市内では保育施設でクラスターが確認されています。

昨日、岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部が開催され、県内の感染状況を表す指標はレベル2で変わりはありませんが、直近1週間では病床使用率、新規陽性者数、入院率などが前週と比べて増加しているとの発表がありました。

また、従来のオミクロン株より感染力が強いとされている派生株「BA.2」による感染も増加してきているとともに、「BA.2」よりもさらに感染力が強い可能性がある新たな派生株「XE」の感染者も国内で初めて確認されるなど、感染収束の見通しが立たない状況となっています。

厳しい状況が続きますが、私たちが出来ることは1人1人が意識を持って行動することです。

少しでも体調が悪い場合はかかりつけ医を受診する、会食は第三者認証店などを利用し、できるだけ少人数、短時間で行い、マスクの着用や手指消毒など、引き続き感染予防対策の徹底をお願いします。

また、高齢者や基礎疾患がある重症化リスクが高い方と接する場合は、感染リスクの高い行動は回避していただくようお願いします。

社会活動や経済を徐々に再生していく必要がありますが、そのために重要な鍵を握るのがワクチン接種です。

厚生労働省のデータでは幅広い世代でワクチンの3回目接種による発症予防効果、重症化予防効果が認められています。

全国的に、30代以下の若年層の接種が進んでいないと言われておりますが、予約枠に余裕があります。ワクチンの種類を変える「交互接種」については、安全性及び高い有効性が認められていますので、御自身のため、御家族のため、ワクチンの種類よりも、スピードを優先して、3回目接種を受けていただきますようお願いいたします。12歳から17歳の3回目接種については、使用するワクチンがファイザー社製となり、現時点では予約枠に空きはありますので、希望される方は個別接種での接種をお願いいたします。

また、5歳から11歳までの希望する小児へのワクチン接種も実施していますので、御家族でよく相談して接種をご検討ください。

さらに、新型コロナワクチン未接種の方も、笠岡市立市民病院で引き続き、1・2回目の初回接種を実施しておりますので、接種をお願いいたします。

大型連休を控え、人の移動が増加する時期を迎えます。決して気を緩めることなく、これまで同様に感染予防対策の徹底をお願いします。

令和4年4月22日
笠岡市長 小林嘉文